

2022年3月23日

お客様各位

日本農薬株式会社

農薬登録のご連絡の件

首記の件、下記について登録されましたのでご連絡致します。

記
1. 新規登録 2022年3月23日付（1件）
(1) オーケストラロムダンモンカットエアー
登録第 24625 号
有効成分： テブフェノジド…10.0% ヘンズピリロキサン…10.0% フルトラニル…20.0%

毒性： 毒物劇物に該当せず


危険物区分： —

○適用病害虫の範囲及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	テブフェノジドを含む農薬の総使用回数	ヘンズピリロキサンを含む農薬の総使用回数	フルトラニルを含む農薬の総使用回数
稲	ウンカ類幼虫 ツマグロヨコバイ幼虫	1000倍	60～150 ℓ/10a	収穫 21日前 まで	2回 以内	散布	2回以内	3回以内	3回以内 (小包装投入 は1回以内)
	コブノメイガ ニカメイチュウ	8倍	0.8ℓ/10a			無人航空機 による散布			
	イネツムシ 紋枯病	16倍	1.6ℓ/10a						

○使用上の注意事項

- (1) 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- (2) 使用前によく振ってから使用すること。
- (3) 無人航空機による散布に使用する場合は次の注意を守ること。
 - ① 散布液調製後はできるだけ速やかに散布すること。
 - ② 散布は各散布機種種の散布基準に従って実施すること。
 - ③ 散布機種種に適合した散布装置を使用すること。
 - ④ 散布中、薬液が漏れないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。
 - ⑤ 散布薬液の飛散によって動植物及び自動車の塗装やカーテンの塗装等へ影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意すること。
 - ⑥ 散布終了後は次の事項を守ること。
 - a. 使用後の空の容器は放置せず、適切に処理すること。
 - b. 機体散布装置は十分洗浄し薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。



日本農薬株式会社

- (4) 本剤はウカ類、ツマグロヨコバイの成虫を直接殺す作用がないので、幼虫主体の時期に散布するのが望ましい。また、その場合、薬剤散布後も幼虫は直ちに死亡せず、死亡までに数日を要するので十分留意すること。
- (5) ウカ類、ツマグロヨコバイの成虫の防除を必要とする場合には、成虫に有効な薬剤と組み合わせて使用すること。
- (6) 蚕に対して長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、桑に付着するおそれのある場所では使用しないこと。
- (7) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

以上